

ニュース和歌山 2025年10月18日号の 「おしえて!マイドクター Q&A」に掲載。

Q

映画「国宝」で歌舞伎役者がなる
足壊疽は、どんな病気ですか？



社会医療法人三車会
公式キャラクター
みくまくん

《回答者》

◆整形外科

貴志川リハビリ
テーション病院

手外科専門医・足の外科認定医
整形外科専門医

谷口 泰徳 副院長



今年話題の映画
「国宝」で歌舞伎役
者が糖尿病により

足が壊疽して、左膝から下を
切断されます。そのため役者
さんは左足に義足をつけるこ
とになり、そして悲しいこと
に歌舞伎の世界から引退しま
す。足壊疽の初期症状は足の
血流障害による冷感、色調不
良です。その後、足の感覚が
なくなり、傷が治りにくい難
治性潰瘍が起こります。最終
的に血管が完全に詰まって血
流がとだえ、足が壊死し黒色
になってミイラ様になります。
足壊疽の原因には糖尿病、動
脈硬化、透析、膠原病、喫煙
などがあります。喫煙は症状

を進行させ重症化させますの
で、禁煙が必須です。

治療は病気の進行程度に
よって異なります。まず原因
疾患の内科的な治療が必要で
す。そして血管外科や整形外
科で足のキズの処置、壊死組
織の切除などが行われます。
完全な足壊疽になった時には、
整形外科で足の切断が行われ
ます。その後リハビリ科で義
足の作成、歩行訓練が開始さ
れます。足を切断した患者さ
んの5年後の生存率は約4割
と言われます。足の切断を予
防するために病気の早期発見
と治療が必要です。専門的治
療を行なっている総合病院を
受診するようにして下さい。